

R6 標準学力検査の結果と学力向上への取組

1 各教科・各学年偏差値平均 令和6年4月9日、10日実施

※「偏差値平均」とは全国平均を50としたときの当校の数値です。（ ）は昨年度

	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語
1年	52.5	49.8	54.9	46.7	54.3
2年	54.6 (57.1)	53.4 (54.8)	54.1 (53.6)	53.9 (51.5)	56.8 (56.9)
3年	54.6 (53.8)	52.4 (51.8)	56.0 (53.9)	54.0 (56.3)	55.8 (55.1)

2 各教科の結果からみえてくる「当校生徒の実態」と「改善に向けた具体的な取組」

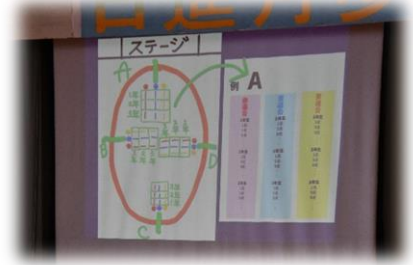
	当校生徒の実態	具体的な取組
国語	全学年、全領域で全国平均を上回っており、2・3年生では特に「読むこと」の分野が高いです。 1年生は、スピーチや意見文が得意なようです。その反面、漢字の書き取りにつまずきがある様子が見られます。 2年生は、全般的に学力がついていますが、漢字の書き取りがもう一歩というところではあります。 3年生は、全般的に力がついてきており、特に物語文や古文の読解力が高い傾向にあります。	・多種多様の文章に触れ、語彙を豊かにする。また、周辺知識を得ることにより、「深い読み」につなげる。 ・古典作品などの学習では、興味関心を高めるために、さまざまな背景的な事柄も学習に取り入れる。 ・「単元別漢字」を中心としたチャイム学習を継続する。 ・漢字のミニテストを適宜行い、漢字力をつける。 ・ICTを活用し、視覚や聴覚から有益な学習情報を取り入れることにより、興味や「読み」を深めさせる。
社会	すべての学年で地理的分野・歴史的分野の基礎・基本的な学習内容は、ほぼ定着しており、ほぼ全国平均を上回っています。 1年生では、「都道府県の名称と位置」、「貴族の世の中」が全国平均を下回っていますが、「国民主権と政治のしくみ」は、全国平均より高いです。 2年生では、どの領域も全国平均を上回っており、学習内容が定着しています。特に歴史的分野の「武家政権の成立と元の襲来」が、全国平均より高いです。	・ICTの利用による映像等の資料提示の工夫により学習意欲を高め、学習内容の理解を深める。 ・時事問題の活用や、既習知識と社会的事象とのズレを生じさせる資料提示、発問等を通して、問題解決的学習に取り組む。 ・ペアやグループ学習などの小集団学習の活用により、思考力・表現力の向上を目指す。 ・日常や長期休業中の課題を工夫（特に冬・春休み中に年度初めに学習したところを復

	3年生では、歴史的分野の「明治維新と大日本帝国憲法」が、全国平均を下回っていますが、地理的分野の「地図の見方と身近な地域」が全国平均より高いです。	習)し、学習内容が継続して定着するようにする。
数学	すべての学年、学習領域において、全国平均を上回っています。特に1年生は関数領域の比例、2年生は図形領域の平面図形、3年生は関数領域の一次関数の学習内容が身に付いている生徒が多く見られます。 また、観点別評価でも全学年とも全観点の数値が全国平均より上回っています。	・チャイム学習を活用し、入試問題を含んだ計算問題に取り組み、計算力の向上と基礎・基本の定着を図る。 ・1年生は数と式の領域、2・3年生は関数領域が他よりやや低めであることから、正負の計算や方程式や文字式の利用などに力を入れていく。 ・学び合い活動を意図的に取り入れた課題解決的学習を通して、多様な数学的な見方・考え方を身に付けるとともに思考力、判断力、表現力の向上を目指す。
理科	2年生・3年生はどの領域も全国平均を大きく上回っています。特に物理・地学分野の数値が高く、年度後半での学習内容がしっかり定着しています。また、基礎だけでなく、応用についても力が付いていると考えられます。 1年生は全領域で全国平均を下回りました。「ふりこやてこ」「内臓のはたらき」「月と太陽」においては特に多く誤答が見られました。	・気づき、課題、仮説を大事にし、目的意識をもった観察・実験を通して、主体的な学習活動の継続を図る。 ・身のまわりの自然現象と結びつけた授業展開により学習意欲を高める。 ・積極的に話し合い活動を取り入れ、観察・実験の予想や結果について他の意見から自分の考えを練り上げる力を育む。 ・ICTを活用して学習意欲を高めるとともに、映像等を用いて分かりやすく学習内容の定着を図る。
英語	すべての学年、学習領域において全国平均を上回っています。 1年生では「読むこと」において全国平均を大きく上回りましたが、一方でアルファベットの大文字から小文字の書き換えの誤答が多く見られました。 2年生では「書くこと」において全国平均を大きく上回りました。英単語や文法事項を身につけ、それを使って英作文を書こうとする意欲の高い生徒が多いことがうかがえます。 3年生では「書くこと」の「適語補充」や「語順整序」が全国平均を大きく上回りました。英単語や文法事項など基本を身につけている生徒が多いことがうかがえます。	・各定期テスト前に行う英単語テストを継続して実施する。 ・自分の思いや考えを発表する場面を大切にする。ALT（外国人講師）の協力を得ながら、パフォーマンステストやスピーチ発表などを行う。 ・教科書等でモデルの型を分析し、類似した課題に繰り返し取り組むというサイクルを継続する。 ・ICTを活用した表現活動を取り入れ、生徒間での発表を通し、よりよい英文を作ろうとする意欲を育む。

※チャイム学習とは、休み時間中に次の授業の準備をしておき、始業のチャイムと同時に課題に取り組む学習活動のことです。

7月のスナップ

〈全校レクリエーション〉 7月2日（火）



〈県大会・吹奏楽部激励会〉 7月10日（水）



〈1年生・地域防災学習〉 7月19日（金）



〈2年生・職場体験〉 7月18日（木）・19（金）



〈3年生・上級学校訪問〉 7月19日（金）

